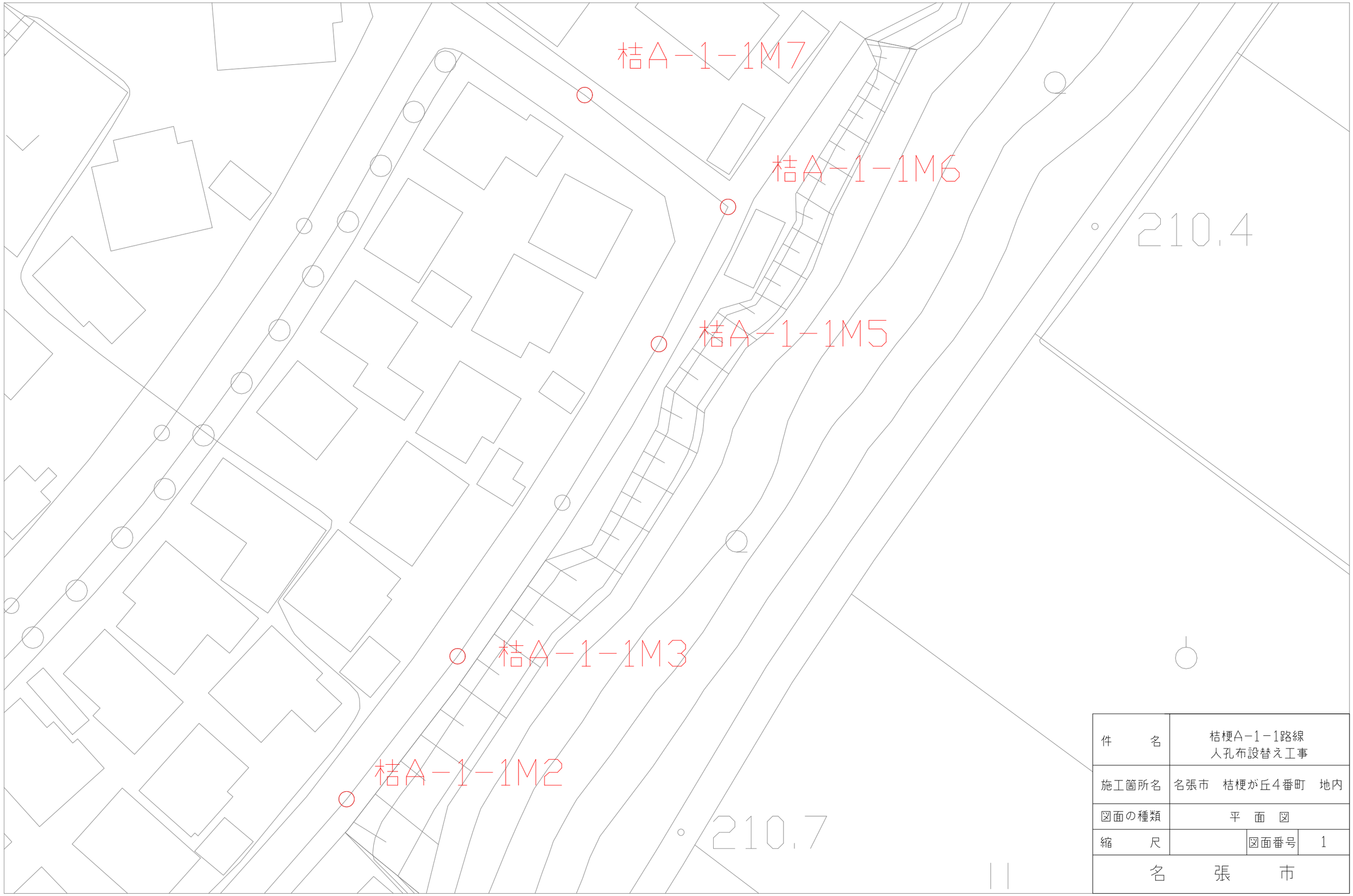
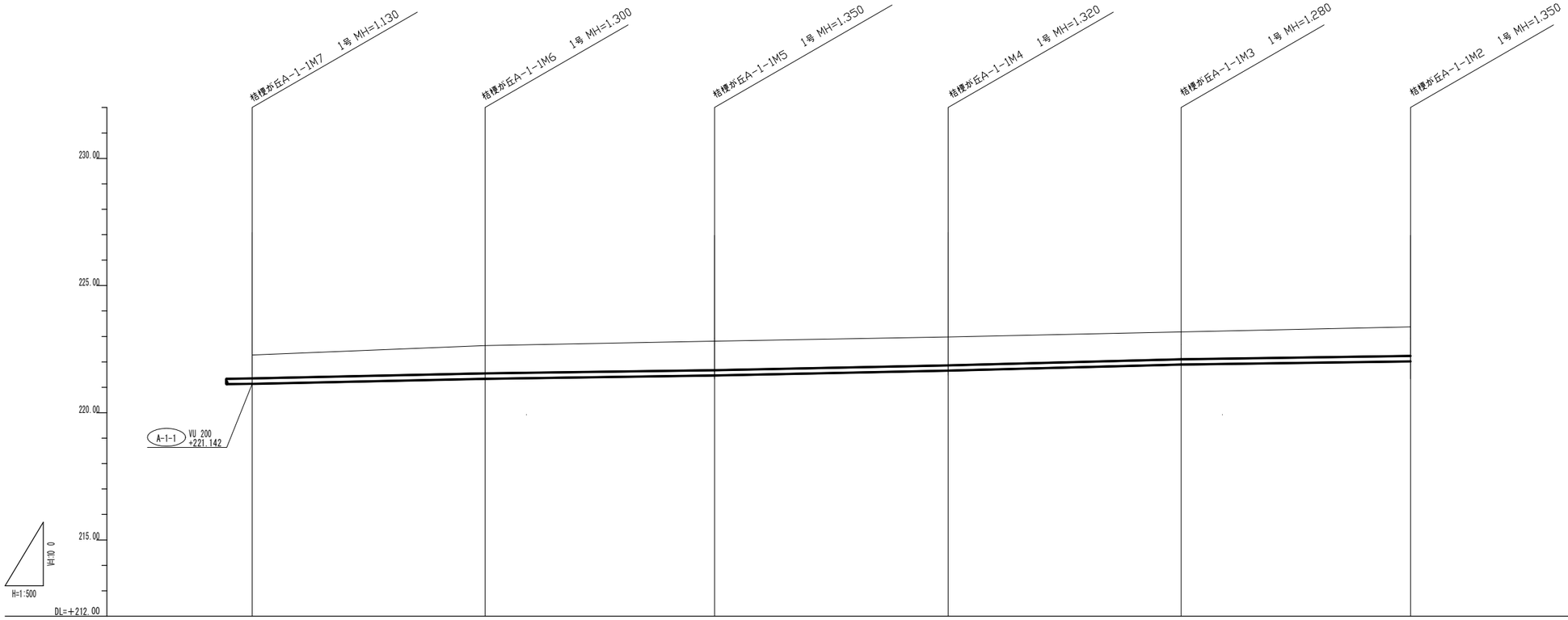


件　　名	桔梗A−1−1路線 人孔布設替え工事		
施工箇所名	名張市　桔梗が丘4番町　地内		
図面の種類	平　面　図		
縮　　尺		図面番号	1
名　張　市			



路線番号	桔梗が丘A-1-1					
管種・管径	VUφ 200					
勾配	8.6‰	6.5‰	9.7‰	11.6‰	6.2‰	
路線延長	106.55					
人孔間距離	23.15	19.50	19.85	20.50	20.55	
工法	軽量鋼矢板 2.0		軽量鋼矢板 2.0			
支保工	1	1		1	1	
落差	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.09
土被	0.93 0.93	1.10 1.10	1.15 1.15	1.12 1.12	1.08 1.08	1.15 1.15
管底高	221.142 221.142	221.340 221.340	221.467 221.467	221.660 221.660	221.898 221.898	222.025 222.025
地盤高	222.272	222.640	222.817	222.980	223.178	223.375
追加距離	0.00	23.15	45.65	65.50	86.00	106.55
単距離	0.00	23.15	19.50	19.85	20.50	20.55
測点	A-1-1M7	A-1-1M6	A-1-1M5	A-1-1M4	A-1-1M3	A-1-1M2

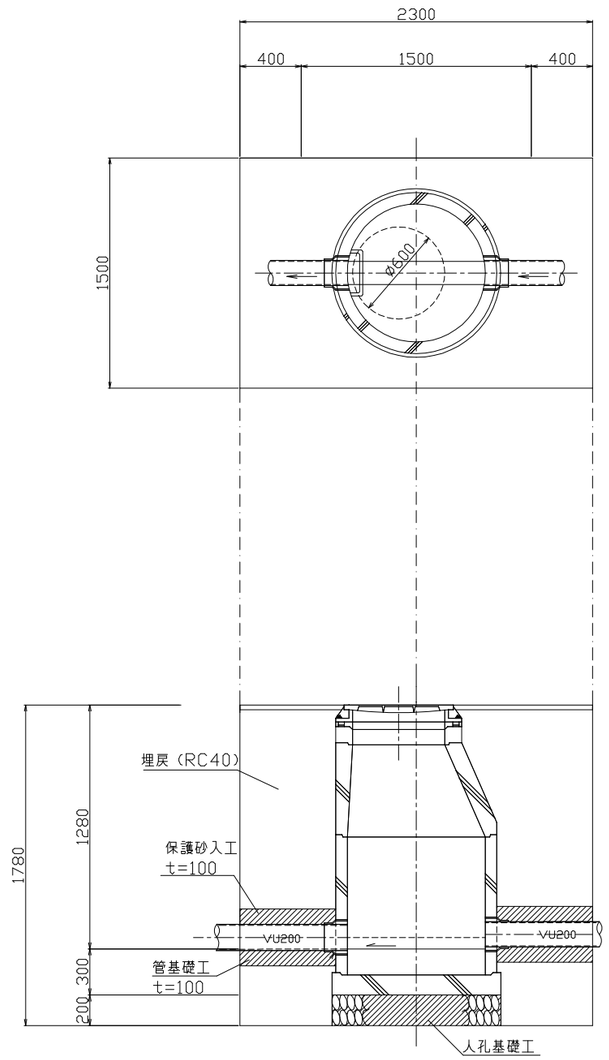
この図面は
50%縮小

工事名	桔梗が丘A-1-1路線 人孔布設替え工事		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	縦断面図		
縮尺	1:500 1:100	図面番号	2
名張市			

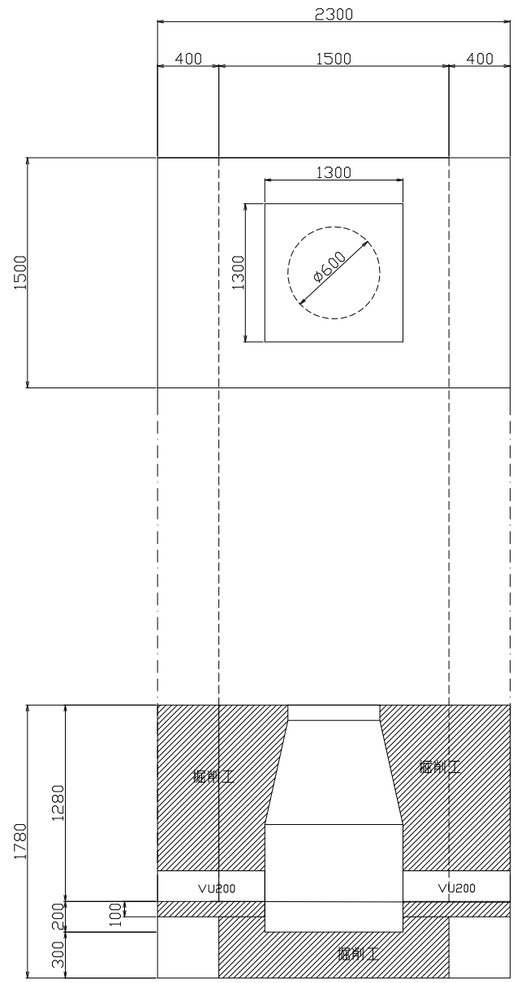
161111

土工展開図

（新設据付）



（既設撤去）

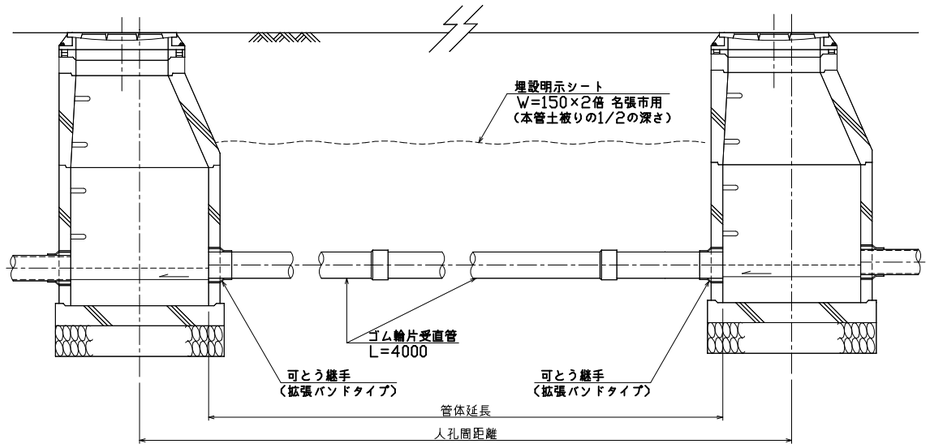


この図面は
５０％縮小

件　　名	桔梗が丘A−1−1路線 人孔布設替え工事		
施工箇所名	名張市桔梗が丘４番町　地内		
図面の種類	土工展開図		
縮　　尺	1：20	図面番号	3
名　　張　　市			

200601

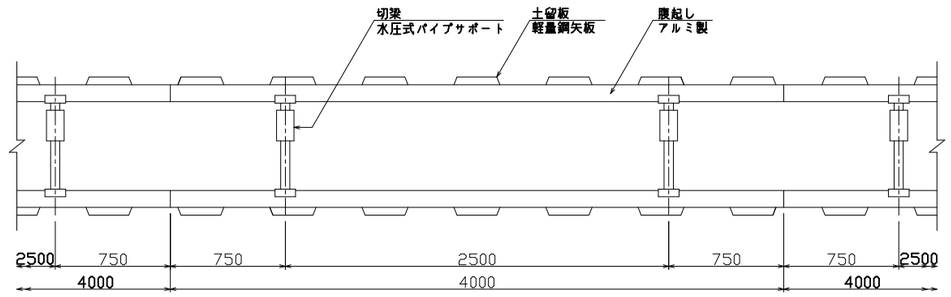
管布設標準図



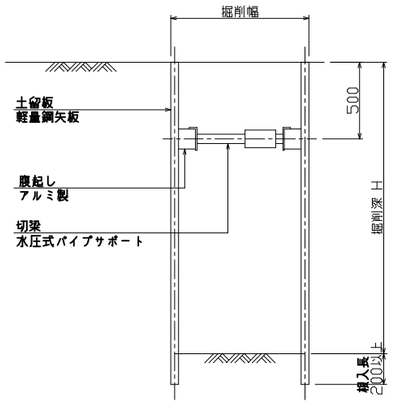
管体延長 = 人孔間距離 − 人孔内径
管本数 = 管体延長 ÷ 管定尺長

土留工標準図

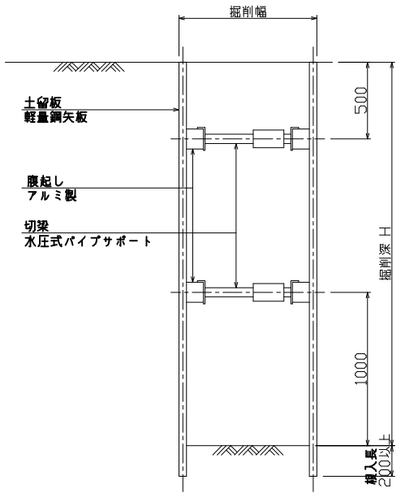
平面図



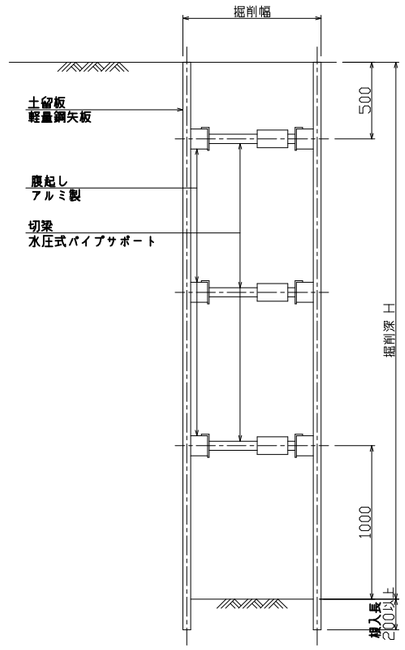
支保工１段
1.50<H≦2.00m



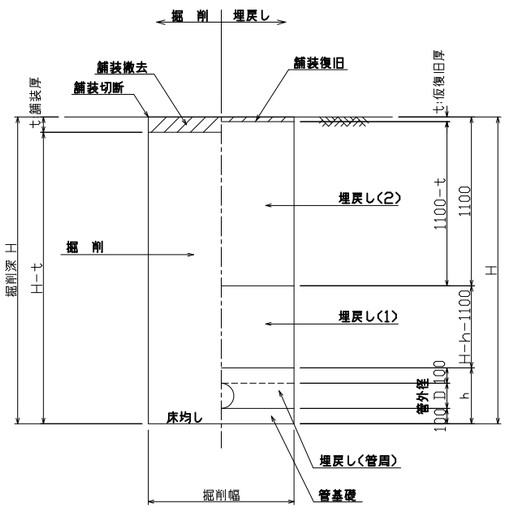
支保工２段
2.00<H≦3.50m



支保工３段
3.50<H≦3.80m



土工定規図



掘削幅表

管径	VU 管外径	VU 厚さ	PRP 管外径	PRP 厚さ	土留め無し 人力	土留め無し バックホウ 0.08	0.13	0.28	0.45	土留め有り 人力	土留め有り バックホウ 0.08	0.13	0.28	0.45
150	165	8	171	11	750				900	850		900	1050	1200
200	216	8	229	15	850					950				
250	267	9	286	18	900					1000				
300	318	9	344	22	950					1050				
350	370	10	401	26	1000					1100				

埋戻し材料表

		国・県道	市道	その他道路
埋戻し(2)		RC−40	RC−40	流用良質土またはRC−40
埋戻し(1)		RC−40	流用良質土またはRC−40	流用良質土またはRC−40
埋戻し(管周) 管基礎	VU HP	砂		
	PRP	砂またはS−13		

現場状況や道路管理者との協議により変更する場合がある。

土留工材料表（参考）

平均掘削深	土留材 軽量鋼矢板長 (W=333mm)	支保材 段数	支保材 部材
1.50<H≦1.80	2.0m	1	アルミ腹起し材 断面係数Z=120cm³以上
1.80<H≦2.00	2.5m		
2.00<H≦2.30		2	切梁サポート材 許容圧縮荷重W=7.5t以上
2.30<H≦2.80	3.0m		
2.80<H≦3.30	3.5m		
3.30<H≦3.50	4.0m		
3.50<H≦3.80		3	

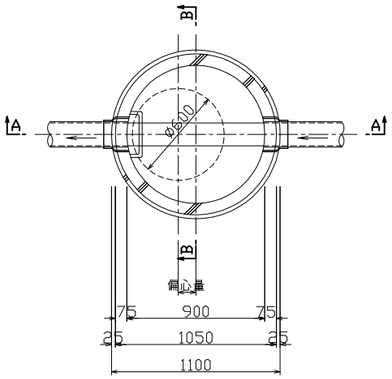
この図面は
５０％縮小

件　　名	桔梗が丘A−1−1路線 人孔布設替え工事		
施工箇所名	名張市桔梗が丘４番町　地内		
図面の種類	管渠開削工標準図		
縮　　尺	1：20	図面番号	4
名　張　市			

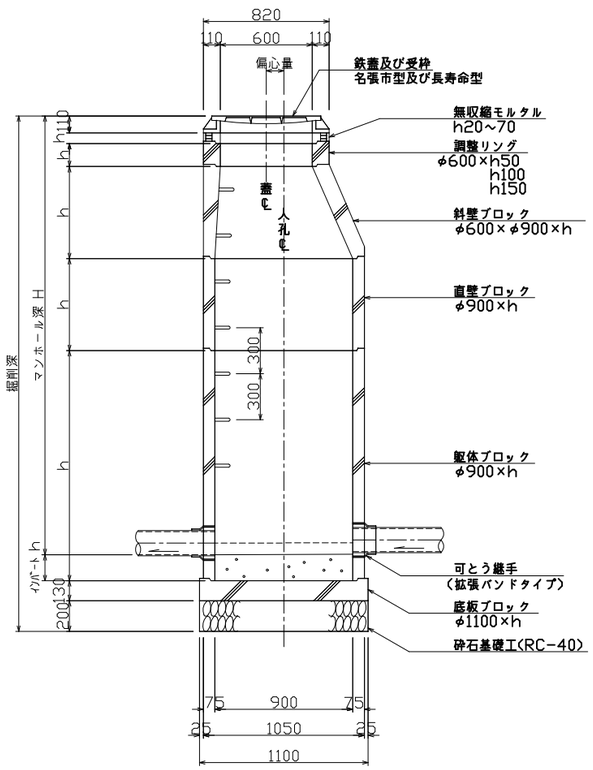
200601

設置標準図

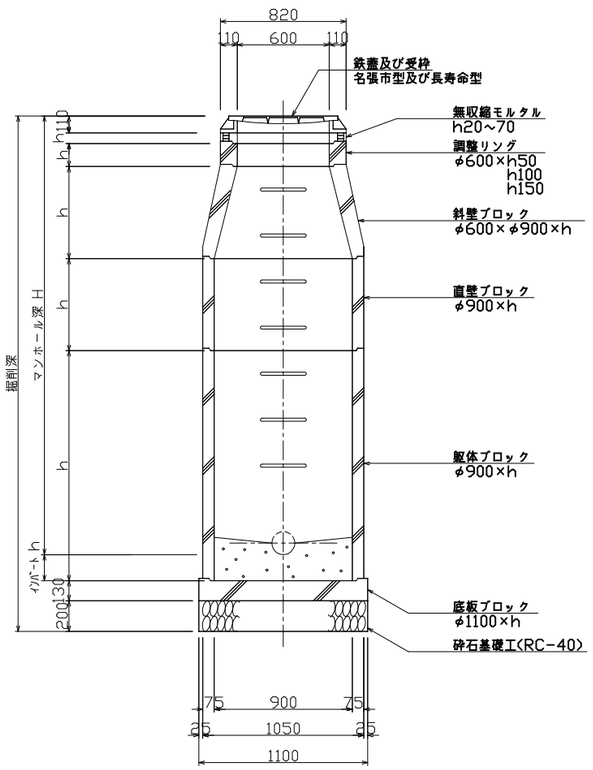
平面図



A−A断面図



B−B断面図



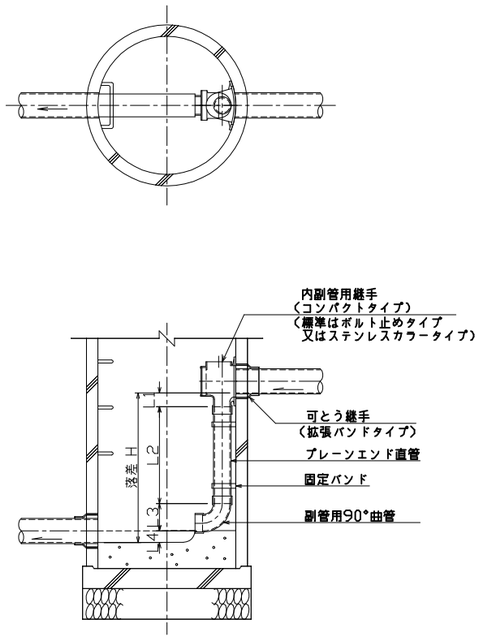
有効高さ、偏心量の例

製品名(順不同)	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ	直壁ﾌﾞﾛｯｸ	躯体ﾌﾞﾛｯｸ	底板	ｲﾝﾊﾞｰﾄ	掘削深(人孔深+)	偏心量
コネクトホール	150,300,450,600	300~2400(300ﾋﾟｯﾁ)	600~2400(300ﾋﾟｯﾁ)	130	170	+500	115
バイコンマンホール	150,300,450,600	200,300~1800(300ﾋﾟｯﾁ)	900,700~1900(300ﾋﾟｯﾁ)	(100)	200	+500	130
パワーホール	150,300,450,600	300~1800(300ﾋﾟｯﾁ)	600~1800(300ﾋﾟｯﾁ)	130	160	+490	115
プレホール	150,300,450,600	150,300~2400(300ﾋﾟｯﾁ)	600~2400(300ﾋﾟｯﾁ)	130	160	+490	115
ユニホール	150,300,450,600	300~1800(300ﾋﾟｯﾁ)	600~1800(300ﾋﾟｯﾁ)	130	170	+500	115
ユニックスホール	150,300,450,600	300~1800(300ﾋﾟｯﾁ)	730~1930(300ﾋﾟｯﾁ)	(130)	170	+500	115

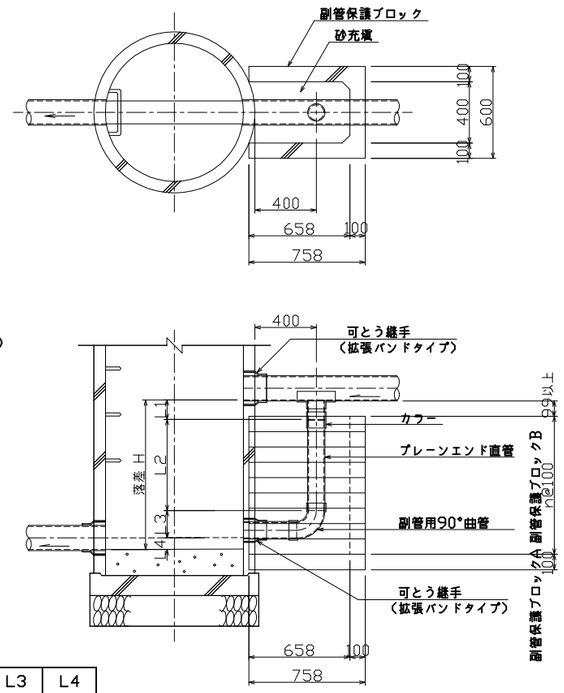
底板寸法が()付きの物は底板付躯体の製品で、底板の寸法は躯体ﾌﾞﾛｯｸ寸法に含む。

副管標準図

内副管



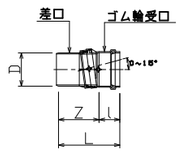
外副管



本管径	副管径	L1 内副管 ﾎﾞﾙﾄ止め	L1 内副管 ｽﾃﾝﾚｽｶﾗｰ	L1 外副管	L3	L4
150	100	90	205	120	178	75
200	150	61	230	140	245	100
250	200	−	−	160	296	125
300	200	−	−	160	296	150
350	200	−	−	160	296	175

※ 内副管のL1は参考値である

V型自在継手



呼び径	D	L	l	Z
150	165	375	165	210
200	216	425	185	240
250	267	505	205	300

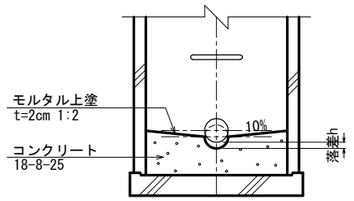
- 適用管径は内径600mm以下の中圧管、450mm以下の会合点とする。
- マンホール深は5.00ｍまでとする。
- 落差が0.60ｍ以上である場合は副管を設置する。
- 副管は内副管(コンパクトタイプ)を標準とするが、管径により継手製品が無い場合や多数の副管が付く場合は別途検討する。
- 落差が3.80ｍ以上である場合はマンホール底部の洗掘防止及び下水の飛散防止を考慮し副管以外も含め検討する。
- 鉄蓋は名張市標準型及び長寿命型とし、国県道・1級市道・緊急輸送路指定路線はT−25、その他の路線はT−14を設置する。
- 鉄蓋は不法開放防止性能、圧力解放耐揚圧性能付きとし、マンホール深2.0ｍ以上の箇所には転落防止梯子を設置する。
- 鉄蓋の高さ調整は、舗装仕上り高に整合させ無収縮モルタルで行う。
- 流入管の角度表示は流出管を基準として時計回りに角度を読む。
- 本管勾配が30ﾊﾟｰﾐﾘ以上の場合は、V型自在継手を使用すること。但し、流出管の場合は短管(400mm)+V型自在継手とする。

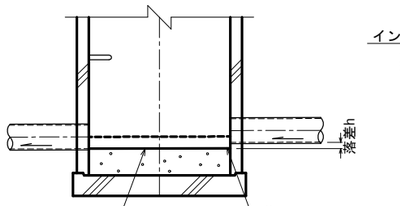
この図面は
５０％縮小

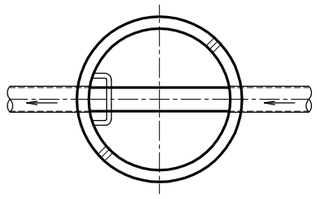
件　　名	桔梗が丘A−1−1路線 人孔布設替え工事
施工箇所名	名張市　桔梗が丘4番町　地内
図面の種類	1号組立マンホール標準図 (コンクリート製)
縮　　尺	1：20　図面番号　5
名　張　市	

200601

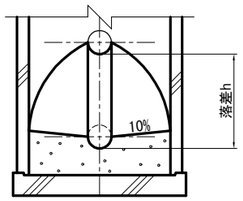
落差が小さい場合
（h ≦流出管径の1/2）

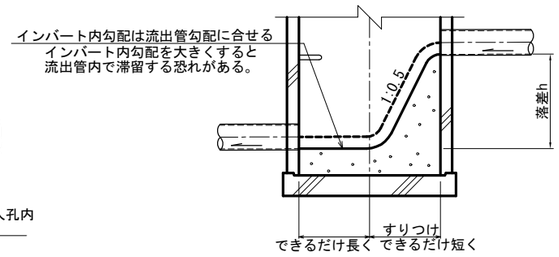




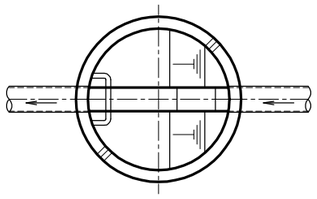


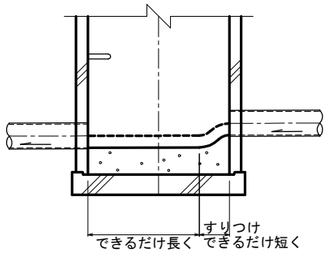
落差が大きい場合
（流出管径の1/2＜h＜60cm）





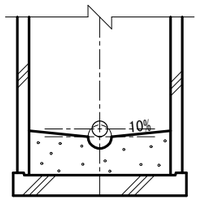
落差が流出管径の1/2～60cm未満
はこの形状とする。
落差60cm以上は副管設置とする。

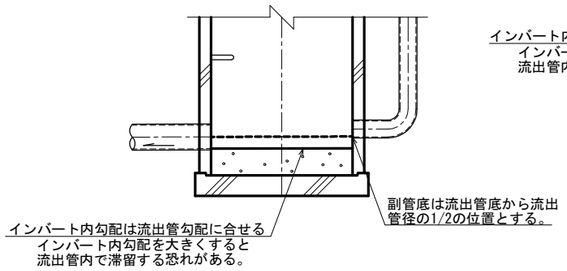


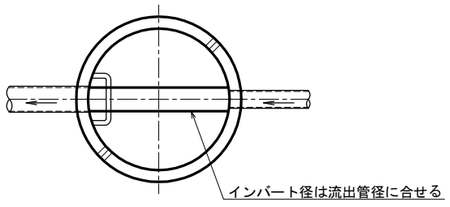


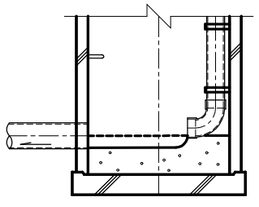
落差があまり大きくない場合でもすりつけ
は勾配1:05以内で最小範囲で行うこと。

副管を設置する場合
（60cm≦h）



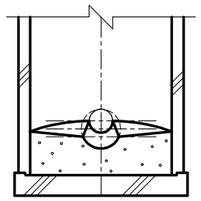




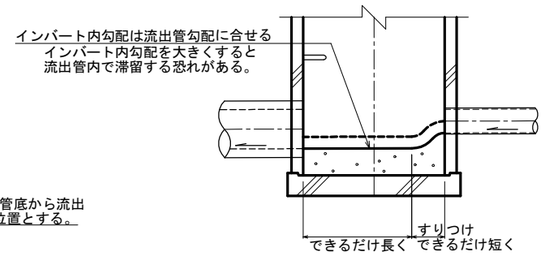


内副管の場合

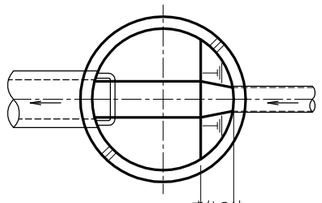
施工上管径を大きくした場合
（推進工法等施工上の理由で必要管径
より管径を大きくした場合）



インバート高は必要管径の1/2とする。



インバート高は必要管径の1/2とする。

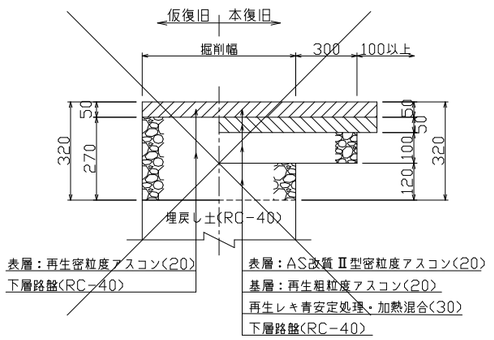


落差のすりつけ範囲で行う

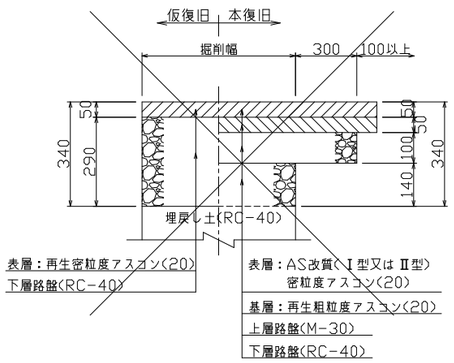
この図面は
５０％縮小

件　　名	桔梗が丘A-1-1路線 人孔布設替え工事		
施工箇所名	名張市 桔梗が丘4番町 地内		
図面の種類	マンホール底部工標準図		
縮　　尺	1 ： 20	図面番号	6
名　張　市			

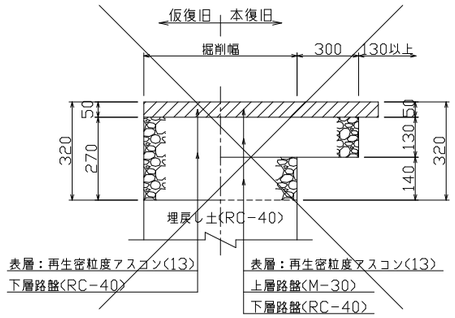
県道（車道）
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 N6交通



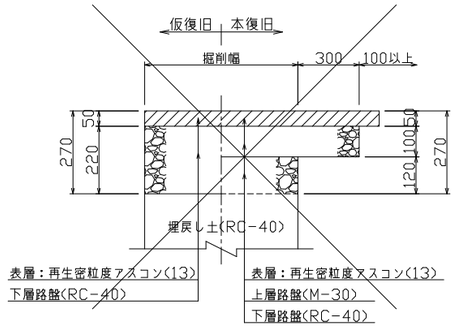
県道（車道）
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 N5交通



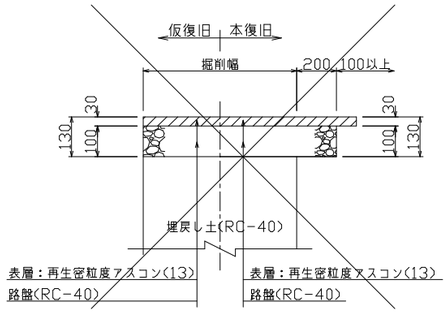
県道（車道）
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 N4交通



県道（車道）
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 N1～3交通

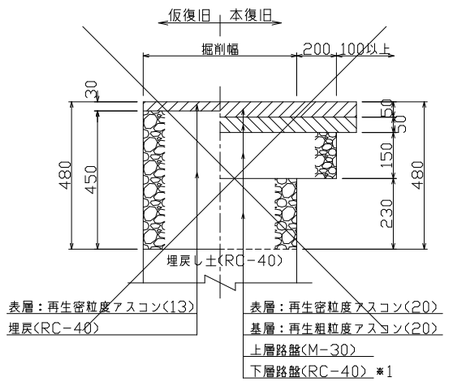


県道（歩道）
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

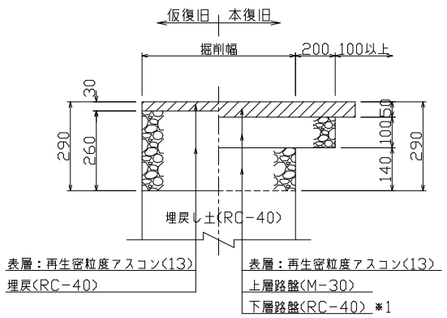


乗入部は大型車交通量により
車道舗装構成を使用する。

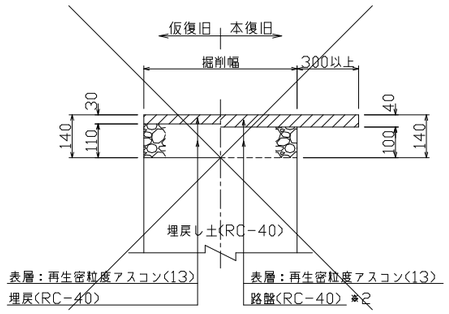
市道（車道）
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 幹線



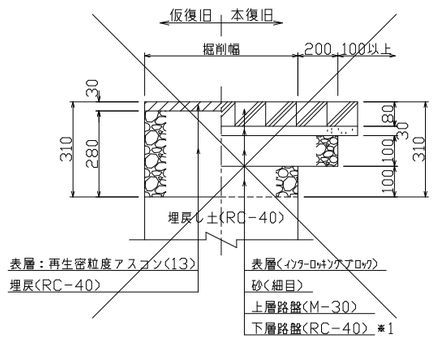
市道（車道）
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 一般道･歩道乗入部



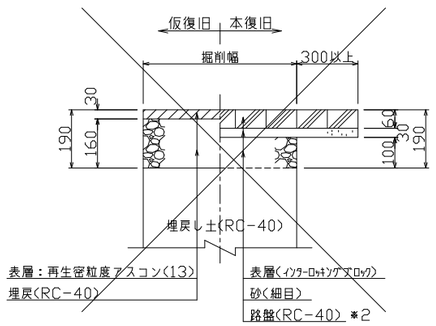
市道（車道）
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 W=2.0m以下



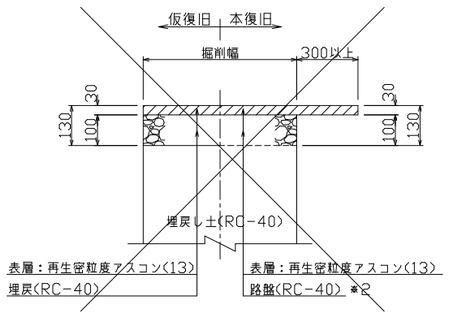
市道（車道）
I.L.B舗装 一般道･歩道乗入部



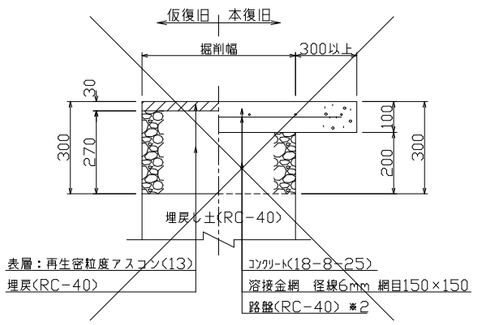
市道（歩道）
I.L.B舗装



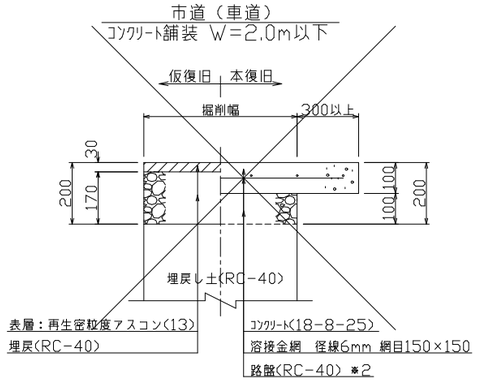
市道（歩道）
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装



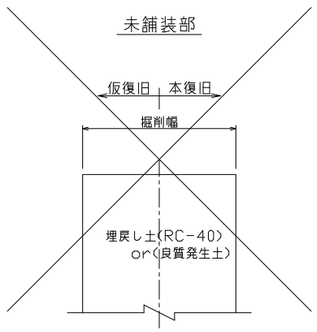
市道（車道）
ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装 W=2.0m以上



市道（車道）
ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装 W=2.0m以下



未舗装部



路盤(RC-40) ※2

※1 仮復旧時の埋戻(RC-40)をもって下層路盤(RC-40)と見なす。
※2 仮復旧時の埋戻(RC-40)をもって路盤(RC-40)と見なす。

この図面は
５０％縮小

件　　名	枯梗が丘A1-1路線 人孔布設替え工事		
施工箇所名	名張市　枯梗が丘4番町　地内		
図面の種類	舗装構成図		
縮　　尺	non	図面番号	7
名　張　市			

200601